

連合岩手2023平和行動

釜石・遠野地協 集会・行進で平和を訴え

連合岩手は2023年7月24日(土)に平和行動を実施、内陸・沿岸北・沿岸南の3コースで平和集会・行進を実施しました。釜石・遠野地協でも、7月25日に釜石26日に遠野で平和集会を実施しました。集会には「釜石艦砲撃射撃の記録」の上映の呼びかけも行われました。

釜石では、釜石教育会館で18時30分から「釜石地区平和集会」を開催、約70名が参加しました。集会では、主催者を代表して釜石・遠野地協の小島議長が挨拶、すべての生活の前提となる平和を守る運動に結集しようと呼びかけました。



上から「釜石集会・行進のはじまり」「釜石でのデモ行進」「映画のPRをする菊池事務局長」「遠野でのデモ行進」

遠野では、遠野教育児童会館で17時45分から「平和集会」を開催、約40名が参加しました。集会では、主催者を代表して平和運動実行委員の千田和幸委員長が挨拶、ロシアの採択を行い、集会後は市内をデモ行進し平和を訴えました。

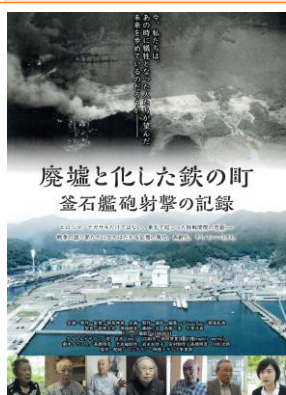
続いて、伊藤宣夫さんから当時、広島で被爆したことの体験や平和を訴え続けることの大切さ、被爆体験をまとめたか芝居の活用の訴えがありました。

証言者の内、3人が既に他界され、リアルな証言を反芻する貴重な映画でした。

引き続き集会アピールを採択を行い、集会後は市内をデモ行進し平和を訴えました。

続いて、伊藤宣夫さんから当時、広島で被爆したことの体験や平和を訴え続けることの大切さ、被爆体験をまとめたか芝居の活用の訴えがありました。

映画上映会 約四百五十人の観覧!!



8月5日に「廃墟と化した鉄の町 釜石艦砲撃の記録」の映画上映会が釜石市民ホールで行われました。各構成単組の協力でも多く、協力に感謝いたします。当日は、平和に関する展示もホールで開かれ、艦砲撃で廃墟になった釜石市街の様子を学習する機会になりました。午前と午後約四百五十人となりました。証言者の内、3人が既に他界され、リアルな証言を反芻する貴重な映画でした。

連合岩手「2023 地域フォーラム」宮古で開催 地域の生業の「復興」を議論



上：パネラーからの「私の提言」。右：イカ王子こと鈴木良太氏（共和水産株式会社）のユーモア溢れる語り。「沿岸のおいしさを内陸へ」



労福連携の可能性を各団体が提言
今回のフォーラムでは、地域づくりに取り組む団体から実践報告と提言をいただきました。

社会的包摂を伴う地域づくりに向けて

地域フォーラムの冒頭、連合岩手の佐々木秀市会長は「今回のフォーラムを通じて、地域の笑顔と中小企業の元気のためのプラットフォームづくりに取り組みの機会として、格差是正、働く者の賃金の底上げ・底支え」を訴えました。2019年に釜石で開催されて以来、

コロナ感染予防の観点から、自粛が続いてきました。4年ぶりの被災地開催となり、地域の現状を把握しながら、未来志向の話合いになりました。地道に地域の活性化をめざして活動している多くの方の話から多くの勇気をいただきました。

「社会的包摂を伴う活動」のためには、「多くの『つながり』が可能性を生み出します。連合岩手は、とりわけ地協段階で地域づくりへの貢献を重要な運動課題とし、「関わり」を出発点として具体的な活動に取り組み、次の年度以降のフォーラム（盛岡開催）につなげます。

県知事選は、達増拓也氏を推薦決定！ 告示日 8/17

連合岩手は、達増拓也氏（現4期・組織外）を推薦決定しました。県議選と連動して、共に闘います。



県議選に大久保隆規氏を推薦決定 市議選に三浦一泰氏・菊池秀明氏を推薦決定

釜石・遠野地協は、来る県議選に大久保隆規氏（新）を推薦し、連合岩手も推薦決定（組織外）しました。

また、釜石市議選には、三浦一泰氏（現一期・日鉄釜石労組・組織内）と菊池秀明氏（現三期・組織外）を推薦決定しました。

た。全員の当選をめざして、組合員の力を結集していきますよう。政策制度実現のためにも必須です。



岩手県議会選挙に推薦
大久保隆規氏
告示日——8月25日



釜石市議選に推薦
三浦一泰氏
告示日——8月27日



釜石市議選に推薦
菊池秀明氏